

100点を取る学習法

2021.7.2(金)

まちがった問題は1週間後にもまちがえる！

これは事実です。
数学が得意な人でも、こういうことは頻繁に起こっています。

まちがった学習法

学習法の問題なのですが…。つまり、

まちがった → まちがいが直せた → 答案に赤○をつける → これでおしまい！
(▲”分かった”と思い込む)

このような学習をしている限り、「まちがった問題は1週間後にもまちがえる！」のは当然と言えます。

”まちがい”が学力を伸ばす

「まちがい」というのは学力を底上げするための最重要な情報源といえます。ある範囲でまちがえる問題をなくしたとき、その範囲でテストを受ければ100点を取れるはずですが、だから、まちがった問題を確実に解けるようにすることは、100点を取るための最短距離の学習法であるといえます。

学力化学習法で100点が取れる

こうしたことを学習法としてシステム化したのが数専ゼミの「学力化学習法」です。
一言で表現すれば、まちがいをつぶしながら進む学習システムと言えます。

【1】前提は学習計画です。

ある単元ではどんな問題が解ければいいのかをリストアップしておく必要があります。
これが学習計画書です。

【2】この学習計画表にそって学習を進めていきます。

(1) 解いた全問について、正誤を○×で記録します。

まちがった問題については、資料を見ないで解けるようになるまで繰り返し練習します。
必ず紙に答案を書きます。これは解けるようになるためにとっても大切なことです。本当に理解していないと書けません。アウトプットすることで知識を固定できます。

- (2) 1週間後に、もう一度同じ問題を解いてみます。
解ければ学習計画書の×の隣の欄に○をつけます。
まちがったら×をつけ、もう一度練習します。
次の週にもう一度解いてみます。
同様の処理をします。
このようにして、○になるまで繰り返します。

その単元の学習計画表の全項目に○になったとき、その単元のテストでは100点が取れることになります。

学習管理はコンピュータにさせる

え！

これをやるのですか？

一人では不可能です。

というよりは人間の手では不可能です。

1つ、2つの単元ならなんとかなりますが、全単元では数千題の正誤を管理しなければなりません。人間の手のおよばない領域です。

だから、そのへんの学習管理はコンピュータにまかせます。

学習率や正答率、学力化率などは学習のどの段階でも瞬時にはじき出してくれます。

自分の学力の到達レベルを常に「見える化」しつつ、学習を進めていくことができます。

数専ゼミの学力化学習法

これを個人ごとにシステムとして学習するのが数専ゼミの学力化学習法です。

100点を取る学習法です。

是非、一度体験してみてください。やみつきになります… (^_^;) \

詳しくはこちらからご覧になれます。 → [数専ゼミの教え方](#)

100点学習法で学べる数専ゼミの数学教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp

数専ゼミで学習する教材については、こちらから実物サンプルをご覧になれます。 →

[教材](#)